

## 大岡信ことば館企画展

### 「見ることは さわること？ 展」

2013年7月20日（土）～10月14日（月）

#### ■ 開催趣旨

- さわることは見ることか
- さわることは知ることか

大岡信に「さわる」という詩があります。花にさわる。光にさわる。空にさわる。女性のはらかな曲線にさわる。さわることの不安にさわる。すべてにさわる……。さわることをおぼえて、いのちにめざめたことを知る。

さわることは観念を超えて世界と感応すること。それはこの詩人の方法であり、深層に息づく感覚でもあります。

今企画では、「見ることは さわること？展」と題して、音と映像が融合する空間に、「さわる」をはじめ数篇の大岡信の詩をかかげ、この詩人のことばと感性の核心に迫ります。ことばを体感する創造的な空間の試みをお楽しみいただけましたら幸いです。

なお、SPAC（静岡舞台芸術センター）と静岡県立韮山高等学校音楽部のご協力をいただき、大岡信の詩「さわる」、「うたのように2」、「三島町奈良橋回想」はSPACによる朗読を、大岡の詩が合唱曲となっている「方舟」は静岡県立韮山高等学校音楽部の合唱を音源とします。

また別のコーナーでは、当館所蔵美術作品のなかから、このテーマにそって選んだ絵画や彫刻を展示します。

そのほか、同時開催企画として、「大岡信の部屋」では、大岡が生まれ育った三島・沼津のゆかりの地を紹介する展示「ふるさとを歩く」と、400点余りの所蔵美術作品のなかから選んだ数点を、作家にあてた大岡の詩とともに紹介する展示「大岡信美術コレクションより」を行います。

#### 記

#### ■ 開催概要

- 【展覧会名称】 見ることは さわること？展
- 【会期】 2013年7月20日（土）～2013年10月14日（月）
- 【主催】 株式会社増進会出版社 大岡信ことば館
- 【開催場所】 大岡信ことば館  
〒411-0033 静岡県三島市文教町 1-9-11  
TEL:055-976-9160/FAX:055-989-1360  
<http://www.zkai.co.jp/kotobakan/>  
E-mail:kotobakan@zkai.co.jp

- 【展示内容】 SPAC団員による詩の朗読と、静岡県立韮山高等学校音楽部による合唱に（※ともに録音）、スクリーンに投影される水や光の映像が交錯し、融け合って、「さわる」体感の場となることを目指します。  
あわせて、当館所蔵美術作品のなかから、「見ることは さわること？」のテーマにそって選んだ駒井哲郎「蝕果実」や、安田侃「天泉」をはじめとする絵画や彫刻作品を展示します。
- 【開館時間】 午前 10 時～午後 5 時（入館は午後 4 時半まで）
- 【休館日】 月曜日（ただし 9 月 29 日は休館し、翌 30 日は開館）
- 【入館料】 大人・大学生 500 円  
学生（小～高校生） 100 円  
65 歳以上 200 円  
団体（20 名以上） 2 割引  
未就学児 無料  
障害者手帳ご提示の方およびその付き添いの方 1 名 無料

※ 10 月 5 日（日）は開館記念日。入館無料、午後 7 時まで開館延長。

- 【主催】 大岡信ことば館
- 【協力】 SPAC（静岡舞台芸術センター）、静岡県立韮山高等学校音楽部
- 【共催】 静岡新聞社・静岡放送
- 【協賛】 株式会社 Z 会、第一三共株式会社、伊豆箱根鉄道株式会社、みしまプラザホテル
- 【後援】 静岡県教育委員会、三島市教育委員会、沼津市教育委員会、長泉町教育委員会

## ■会期中イベント

### 大岡信ことば館映画上映会

会場：三島市民文化センター小ホール  
日時：9 月 30 日（月）～10 月 4 日（金）

### ふじのくに子ども芸術大学講座「色・ことば・映像で遊ぶ！」

講師：本原玲子（美術作家）  
日時：8 月 1 日（木）、7 日（水）、21 日（水）13：00～16：00

※ 1 回のみ参加も可

## ギャラリーツアー

日時：毎月第1・第3日曜日 14：00～

※ 各イベントの内容やお申込の方法などにつきましては、大岡信ことば館ウェブサイト (<http://www.zkai.co.jp/kotobakan/>) のトップページや「イベント情報」ページも合わせてご参照ください。

## ■ 大岡信プロフィール

1931年、三島市生まれ。詩人。歌人大岡博の長男。父と窪田空穂の影響で、沼津中学時代に作歌・詩作を行う。旧制第一高等学校文科から東京大学文学部国文学科卒業。在学中に『現代文学』を創刊する。卒業後は、「シュルレアリスム研究会」を結成、詩誌『鱈』を創刊する。また、茨城のり子、谷川俊太郎らの詩誌『權』に参加し、後に連歌から発展させた連詩を実践する。読売新聞外報部勤務を経て、明治大学・東京芸術大学の教授をつとめた。1979年から朝日新聞で29年間連載したコラム「折々のうた」は代表的な仕事のひとつ。詩と批評を中心に著書多数。ジャンルを超えた芸術家との交流も多く、ことばを通して多様な表現活動を行っている。文化勲章（2003年）、レジオン・ドヌール勲章（2004年）受章。日本芸術院会員。

### 【問い合わせ】

住所 静岡県三島市文教町 1-9-11 大岡信ことば館

TEL:055-976-9163/FAX:055-989-1360

E-mail: [kotobakan@zkai.co.jp](mailto:kotobakan@zkai.co.jp)

<http://www.zkai.co.jp/kotobakan/>

広報担当：神田茂紀／展覧会担当：中村童子